

武士の世の中	江戸時代	1812	文化 9	○安達太良山がふん火する。		
		1818	文政 元	○安達太良山（鉄山）がくずれ、多くの死傷者がでる。		
		1819	2	○今の太鼓台がお祭りにでる。		
	新しい世の中	明治時代	1868	明治 元	○ぼしん戦争が起こり、二本松城（霞ヶ城）が落城する。 ○二本松少年隊が活やくする。	○天保の大ききんが起こる。（1832）
			1871	4	○二本松県となり、その後福島県となる。	○藩をなくして県を置く。（1871） ○東京・横浜間に汽車が初めて走る。
			1872	5	○二本松郵便局が仕事を始める。	○学制が制定させる。（1872）
			1873	6	○各市町村で小学校を開設する。 ○二本松製糸会社が仕事を始める。	
			1874	7	○二本松区会所ができる。	
			1876	9	○二本松町・塩沢村・成田村がたん生する。	○今の福島県ができる。（1876）
			1879	12	○二本松に警察署ができる。	
			1881	14	○二本松郵便局で電報の取扱いを始める。	
			1887	20	○郡山・仙台間に東北線が開通する。 ○二本松駅ができる。	○東京に初めて電灯がつく。（1887）
			1889	22	○岳下村・杉田村・石井村がたん生する。	○初めて憲法がつくられる。 （1889 大日本帝国憲法発布）
			1893	26	○安達製糸が仕事を始める。 （会達せい糸の場所）	○東京・青森間の鉄道が開通する。 （1891）
			1906	39	○岳温泉が再び始まる。	○日清戦争が始まる。（1894）
			1907	40	○二本松電気会社ができる。 （電灯がつきはじめる）	○日露戦争が始まる。（1904）
			1909	42	○二本松に電話が開通する。	○日本で自動車が走るようになる。
			大正時代	1913	大正 2	○二本松・小浜間に乗合馬車が走り始める。
1921	10	○小瀬川発電所ができる。				
1922	11	○二本松で初めて、ラジオが聞かれる。 ○安達中学校（今の安達高等学校）が、授業を始める。		○関東大震災が起こる。（1922）		